

【講座・事業の狙い】

近隣地域の小学生に、ものづくりや科学的体験を提供し、科学技術への興味を喚起し、未来の理工系人材を育成するきっかけを創出する

【講座・事業の様子（写真等）】

毎年大人気のイベントで、定員300名に対し予約講座の申込者数は811名、今年の参加者数は予約講座・予約不要講座あわせて373名。
(※予約不要講座は、講座数制限等なく当日の飛び入り参加も可能)



キッズサイエンスフェスティバル 2024

【講座・事業の内容等】

令和6年度は、下記17講座(予約講座11、予約不要講座6)を開講。
太字は木更津高専技術振興交流会会員企業による講座、それ以外は本校教職員による講座。※①～⑪は予約講座、⑫～⑰は予約不要で参加できる講座。

①おもしろサイエンス
一ふしぎな万華鏡をつくろう！

②作って確かめる多面体の不思議

③音の出るおもちゃをつくろう

④金属探知機を作って宝探し!!

⑤電子オルゴールをつくろう！

⑥ピカピカのどろだんごづくり

⑦顕微鏡で見てみよう
～水の中の小さな生きもの～

⑧すごろくゲームで気候変動への
適応を学ぼう！

⑨ペットボトルロケットをつくろう！

⑩ソーラークッカーを作って、
太陽の恵みを体感しよう！

⑪Podcast体験

⑫ロボットをうごかしてみよう

⑬へんこうメガネを作って“ひずみ”をみよう

⑭とことん壊して分別しよう！

⑮ドローンの操縦体験

⑯ドローンサッカー体験会

⑰高速道路で働く車両展示

【参加者の声】

アンケート結果から、小学生向けの遊び要素や体験型コンテンツを各展示に取り入れていることに対し、好意的な評価が多く寄せられていることが確認されている。また、各分野の専門家による講座の充実度やそれに対する満足度は高く評価されているだけでなく、参加者と年齢の近い学生が補助役として配置されていることで、親しみやすさや安心感が向上しているとのコメントも得られている。これらの取り組みにより、毎年9割以上の参加者から非常に高い満足度が得られている。

【成果と課題】

小学生向けに工夫を凝らし、ものづくりや科学技術の楽しさを体験する機会が提供できている。これにより、子どもたちの科学技術への興味や関心を喚起しその理解を深めることができている。また、近隣小学生およびその保護者には、「8月と言ったら木更津高専のキッズサイエンス！」と評され、地域に定着した人気イベントとなっている。一方で、当選確率が低くすべての申込者の希望に応じることができていない。また、予約不要の講座においては、混雑時の対応が今後の課題としてあげられる。これらの課題を解決し、より多くの子どもたちに科学技術体験の機会を提供するための改善策を検討中である。